

令和5年度入学者選抜試験

学校推薦型選抜問題

小論文 (120分)

(建築学科)

注 意

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 2 この問題冊子は、10ページあります。
- 3 解答用紙は2枚、下書き用紙は2枚あります。解答用紙には解答欄以外に受験番号欄と氏名欄があるので、監督者の指示に従って、それぞれ正しく記入下さい。
ただし、得点欄と整理番号欄は記入してはいけません。
なお、解答は最初のひとマスを開けず、改行せずに続けて記入下さい。
また、行末以外は句読点も1文字分として当て下さい。
- 4 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせ下さい。
- 5 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけません。
- 6 下書き用紙は、下書き等に利用してもよろしい。
- 7 試験終了後、下書き用紙及び問題冊子は持ち帰り下さい。

問題 1 文章 1、文章 2、文章 3、文章 4 を読んで、下記の設問に答えなさい。

文章 1

著作権の観点から、公表していません。

《参考》

(著) ヤン・ゲール
(訳) 北原理雄
人間の街 公共空間のデザイン
鹿島出版会、2014 年
55 頁 16 行目～56 頁 1 行目を引用

(ヤン・ゲール『人間の街 公共空間のデザイン』北原理雄訳、2014 年、より)

文章 2

相手の表情がよみとれる個体距離

第二(注)は、個体距離。個体距離のうち近接相(45～75センチメートル)は、どちらか一方の人が自分の手や足を使って、相手の体に触れたり、抱いたり、つかまえたりすることのできる距離の限界である。この距離になると、相手の表情を正しく見分けることができるようになる。

たとえば、妻が夫のこの距離に入るのは普通だが、他の女性がこの距離まで近づくと

周囲の人に違和感を与える。つまり、きわめて親しい人同士だけが使うことのできる距離だといえる。約 50 センチメートルの距離で熱心に説得すると効果的だといわれている（略）が、この距離は相手を掌中にとらえてしまう距離だといえるかもしれない。

遠方相（75～120 センチメートル）は、両方が手をのばせば指先を触れ合わせることのできる距離であり、体によって相手を支配する限界の距離である。この距離では、相手の表情をかなり細かいところまで見分けることができる。つまり、表情などを通して相手の気持の変化がよくわかるので、個人的な関心事を話し合ったり、私的な交渉などの際によく利用される。

ビジネスに適した社会距離

第三は、社会距離。社会距離のうち近接相（1.2～2.1 メートル）は、相手の体に触れることも、相手の顔の微妙な変化を見ることもできない距離である。個人的な用件するときには使えないが、仕事をするときの仲間との間ではよく使われる。

たとえば、パーティなどの社交上の集まりや、秘書や応接係が客と応対するときによく使われる距離である。なお、この距離に立って相手を見下ろすと威圧感があるとされている。この距離で話をすると、形式的なコミュニケーションであるとの意味合いが強くなるといえる。

遠方相（2.1～3.6 メートル）では顔の細部は見えないが、相手の姿全体が見やすくなる。この距離は、仕事上の話し合いなど、形式ばった場合の人間関係でしばしば利用されている。声は大きくなり、ドアが開いていれば隣の部屋からも聞き取れるようになる。また、この距離では、他人を気にしないで自分の仕事に集中することができる。

たとえば、お偉方のオフィスにある大きな机は、この距離を確保するのに役立つと考えられている。つまり、訪問者を遠方に足止めしたまま、自分の仕事が続けられるというわけである。一般に、お互いに約 3 メートル離れていると、別々の仕事ができるし、好きなときに話し合うことができるとされている。

（注）「第一は、密接距離」と「第四は、公衆距離」で始まる部分を省略している。

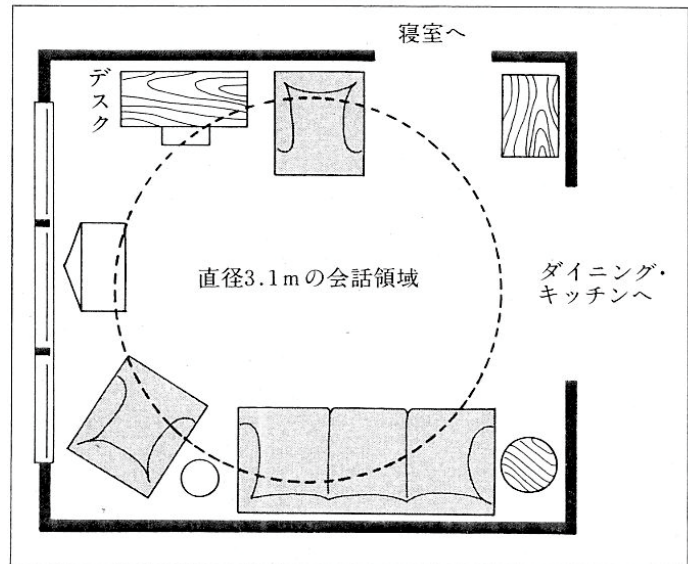
文章 3

アメリカの住居基準によると、住居には家族が楽しい家庭生活を送れるような居間空間（ファミリールーム）がなくではならないとされている。そこは、家族が読書をしたたり、手紙を書いたり、テレビを見たり、音楽を聞いたりすることができる場所である。そして、誰もがくつろぎ、また、子どもたちが自由に遊べるような空間である。図Ⅷ-4は、こうした基準のもとで設計されたモデルである。

日本では部屋の真ん中に^{こたつ}炬燵や座卓を置いたり、応接セットを並べたりして、部屋の中央部分の空間を殺してしまう。図の居間では、ソファやデスクなどが壁際に置かれ、中央部分にはできるだけ大きな空間を空ける工夫がなされている。椅子や机などは、直径約3メートルの円周上に並べられている。

この居間で二人が正面に座ると、3メートルの距離が保たれる。3メートルは社会距離の遠方相（略）であり、夫婦がこの距離で座ると、それぞれ別々なこともできるし、

図Ⅷ-4 アメリカの住居基準による居間の例



必要なら話し合うこともできるとされている。さらに、3メートルの円周内にテーブルなどの障害物がないので、心理的な距離も近くなる。また、このスペースがあると、子どもたちは遊びやすくなるだろう。

アメリカではソファセットなど置かないで、各自気に入った椅子を居間に持ち込むという習慣もあるようだ。椅子は自分自身のなわばりを示す目印になる。居間に自分専用の椅子を置けば、そこに自分のなわばりを確保することができる。家族全員がそれぞれ自分の椅子を持ち込めば、居間という共通の空間に、それぞれのなわばりをもつことができる。「居間を泣かせない」ためには、こんな方法で居間を創造するという手もありそうだ。

(文章 2、3 とも、渋谷昌三『人と人との快適距離 パーソナル・スペースとは何か』1990年、より)

文章 4

著作権の観点から、公表していません。

《参考》

(著) エドワード・ホール (訳) 日高敏隆、佐藤信行
かくれた次元
株式会社 みすず書房、1970年
77頁 11行目～208頁 10行目を引用

(エドワード・ホール『かくれた次元』日高敏隆 佐藤信行共訳、1970年、より)

※文章 1 から 4 の本文は原文のままである。ただし、一部に読み仮名を付し、漢数字はアラビア数字に改めた。

設問 1 文章 1 と 2 を読み、「**個体距離**」と「**社会距離**」の二つの距離について、わかりやすく 200 字以内で説明しなさい。(25 点)

設問 2 文章 1 と 2 に基づき、文章 3 の空間でなされる行為や会話の内容などについて、200 字以内で説明しなさい。(25 点)

設問 3 文章 1 と 2 に基づき、文章 4 の空間でなされる行為や会話の内容などについて、200 字以内で説明しなさい。(25 点)

問題 2 文章 1、文章 2、文章 3 は、東京都中央区にある日本橋とその上を走る首都高速道路の景観について述べたものである。これらの文章を読んで、下記の設問に答えなさい。なお、参考のために、時代ごとの日本橋の様子を図 1 から 3 に示している。



図 1. 日本橋、2022 年



図 2. 日本橋、1904 年頃（絵葉書「帝都の中心 日本橋と三越百貨店付近」、東京都立図書館）

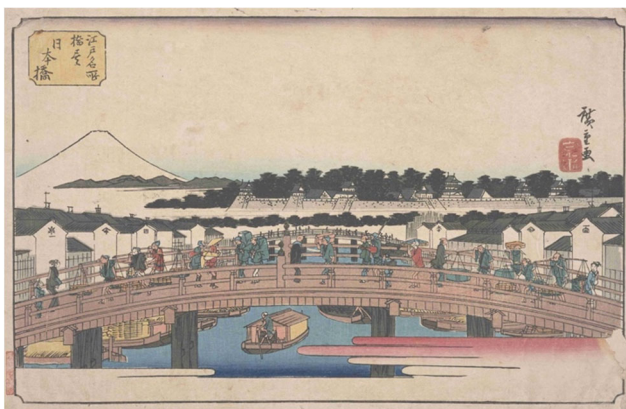


図 3. 日本橋、1830 年頃（歌川広重、江戸名所橋尽「日本橋」、東京都立図書館）

文章 1

日本橋と高速道路といえば、高度成長期の日本で進んだ、美しい景観の破壊という現象の代名詞のような形でしばしば言及されてきたので、知らない人はいないだろう。高速道路が日本橋川の上にべったりと覆い被さるように建設されたために、川は完全に日陰となり、ランドマークとしてのこの橋がもっていた象徴性も、水辺の美しい景観も台

無しにされてしまった、しばしばそのように表象されてきた。たしかに、高速道路建設前の写真と比較してみるならば、空に向かって広々と開かれた空間が失われたことは明白に看取できる。また、この他にも、西堀留川にしほりどめや東堀留川ひがしほりどめなど、近隣の水路が埋め立てられたり、ドブ川同然の様相を呈するようになったりしている状況を考えると、豊かな水をたたえた東京の景観が都市化によって失われたことを嘆く、そういう感覚とともに、高速道路をそうした諸悪の根源の一つと考えるような思考が出てくることは不思議ではない。とりわけ日本橋は東海道五十三次をはじめ、全国各地の街道の基となる象徴的な橋であったから、この橋の上を高速道路が通る景観が、都市化のもたらしたそのような害悪の象徴として取り上げられたのも無理からぬことであると言えるかもしれない。（渡辺裕『感性文化論 〈終わり〉と〈はじまり〉の戦後昭和史』2017年、より）

文章 2

首都高速移設の推進論者は、工事の目的として、江戸のにぎわいや日本橋という名所の風情を再現させることを掲げている。（中略）本当に伝統的な景観は復活するのか。そもそもいつの時代に戻そうとしているのか？ 江戸時代の商人が行き交うにぎわいなのか、それとも明治末に出現する威風堂々とした洋風建築の街並みなのか。推進論者の言葉からは、こうしたヴィジョンを読みとれない。いや、美を方便として隠しているというべきか。

過去の復活という実効性は疑わしい。江戸東京博物館の常設展示では、目玉のひとつとして復元された日本橋がある。これは記念写真の撮影スポットにもなっており、来場者は橋の上を歩いて渡ることもできる。かつての日本橋は木造の太鼓橋だった。馬は通れるが、クルマは難しいだろう。今回のプロジェクトでは、1603年当時に架けられた江戸時代の橋が復活するわけではない。言うまでもなく、現在の日本橋は、全然違う。決して悪いデザインではないが、1911年、すなわち明治の末しゅんこうに竣工したヨーロッパの様式を一生懸命に模倣したデザインの橋である。これは妻木頼黄つまきよりなかが手がけたものだ。彼の代表作は、西欧のバロック様式を吸収した横浜正金銀行である。伝統が途切れている

とすれば、妻木の日本橋が竣工^{しゅんこう}した時点で、すでに景観がいったんリセットされたと考えべきだろう。しかし、名橋「日本橋」保存会の名誉会長である井上和雄は、自分が三越に入社した 1950 年代の景観に戻れば良いと主張している。ただし、江戸時代よりも 20 世紀前半の状態の方がふさわしいという根拠は示されていない。

文章 3

東京の風景が不可逆的に変化したのは、1960 年代だろう。オリンピックを控えて、都市改造があちこちで進行し、空港と都心をつなぐために、首都高速が建設された。土地を買収する余裕もなく、川沿いに巨大な構造物が挿入されたのである。その象徴的な存在が、日本橋の上を横断する首都高速といえよう。ここは 400 年前、江戸五街道の起点となり、明治末に洋風の橋が架けられた。昔の東京を記憶する人からは、首都高速の登場は嘆かわしい景観破壊として批判された。しかし、彼らも江戸時代を覚えているわけではない。

一方で、首都高速こそが東京的な構造物だとみなす視点もあるだろう。筆者のように、生まれたとき、あるいは上京したとき、すでに首都高速が存在していた世代だと、むしろそれを日常的な風景として受容している。ゆえに、首都高速と東京の第一印象を切り離すことはできない。また完成後すぐにタルコフスキー監督の映画『惑星ソラリス』（1972 年）の未来都市のシーンに活用されたように、西洋人は首都高速を驚くべきランドスケープだと意識した。ヴィム・ベンダース監督が小津安二郎へのオマージュとして制作した『東京画』（1985 年）や『都市とモードのビデオノート』（1989 年）では、効果的に首都高速の映像を挿入している。ソフィア・ Coppola の『ロスト・イン・トランスレーション』（2003 年）でも使う。海外の映画監督を強く刺激するランドスケープなのだ。これらの映画では首都高速が悪い意味で用いられていたわけではない。むしろ、東京らしさを強調するものとして選ばれている。逆に、現存する洋風の日本橋は、ヨーロッパの橋に比べると、それほどたいしたものではないから、映画の素材にはならないだろう。

(文章 2、3 とも、五十嵐太郎『美しい都市・醜い都市 現代景観論』2006 年、より)

※文章 1 から 3 の本文は原文のままである。ただし、一部に読み仮名を付し、漢数字はアラビア数字に改めた。

設問 1 文章 1 の要点を 60 字以内でまとめなさい。(10 点)

設問 2 文章 2 の要点を 60 字以内でまとめなさい。(10 点)

設問 3 文章 3 の要点を 60 字以内でまとめなさい。(10 点)

設問 4 文章 1 から 3 で述べられているような景観問題について、自身の意見を表明し、その根拠を 400 字以内で論理的に説明しなさい。(45 点)